

令和3年度

福島町議会

定例会9月会議

令和3年9月13日(月)

議会提出議案

福島町議会

令和3年度福島町議会定例会9月会議 議会提出議案目次

番 号	件 名	頁
発委3	松前半島道路の整備促進を求める意見書の提出について	1
発委4	国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書の提出について	3
発委5	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	6

発委第3号

福 議 委 号  
令和3年9月13日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

提出者 総務教育常任委員会  
委員長 川村 明雄

松前半島道路の整備促進を求める意見書の  
提出について

上記の議案を、別紙のとおり福島町議会会議条例第17条第3項の規定により提出します。

## 松前半島道路の整備促進を求める意見書

松前半島道路は、北海道松前町から北海道新幹線木古内駅周辺や函館・江差自動車道茂辺地木古内道路に接続する路線で、平成10年に地域高規格道路の計画路線に指定され、令和3年に新広域道路交通計画に位置付けられた。

現道の国道228号は、昭和63年に旧国鉄松前線が廃止となって以降、当該沿線地域の人・物の流通を担う唯一の道路として地域を支えている。しかし、急峻な地形と津軽海峡に挟まれた海岸線に位置しているため、台風や低気圧による大雨や大しけ、落石などにより通行止めがたびたび発生し、北海道新幹線開業や翌年の函館・江差自動車道茂辺地木古内道路開通を機にした観光や産業振興、高齢化が進む地域住民の生活、医療施設への救急搬送や通院などに不安を抱えている。救急搬送では、ドクターヘリによる利用が普及してきているが、カバーする地域が広範囲なうえ、台数も限られ、荒天時や夜間には救急車による搬送が欠かせないことから、道路に依存する割合が大部分であり、重要性が増している。

また、令和3年7月に松前町と福島町の間位置する白神覆道の上部コンクリート片の落下により、一時通行止めとなったが、人的被害はなく安堵したものの、住民の不安は増大し、救急搬送及び公共交通に大きく影響したうえ、規制区間6kmに対し、う回路が147.5kmと日常生活にも大きく支障を生じる形となった。

さらに、北海道が公表している「太平洋沿岸の津波浸水想定」は、令和3年に改定され、木古内町、知内町及び福島町とも現道の国道228号海岸沿線の多くが浸水想定域となり、対策として、避難や救助、救命に必要な高規格道路の整備が急がれている。

以上のことから、災害に強く、渡島西部のブランド力のある農水産品を安全、確実に出荷でき、救急搬送の速達性・定時性を確保し、救命率の向上を図る松前半島道路の早期整備は、沿線住民の長年の悲願である。

つきましては、本路線の一日も早い整備と開通が確実なものとなるよう強く要望する。

### 記

区分	要望事項
地域高規格道路 松前半島道路	松前～木古内間（約60km）の松前町側からの事業化に向けた調査促進及び早期着工

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

（議決年月日）

北海道松前郡福島町議会議長 溝部 幸基

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣

発委第4号

福 議 委 号  
令和3年9月13日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

提出者 総務教育常任委員会  
委員長 川村 明雄

国土強靱化に資する道路の整備等に関する  
意見書の提出について

上記の議案を、別紙のとおり福島町議会会議条例第17条第3項の規定により提出します。

## 国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

北海道は、豊かで美しい自然環境や広大な大地と海に育まれた豊富で新鮮な食など、多様な魅力を有しており、国内外より訪れる観光客の増加が続いていたが、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、本道の経済は食産業や観光業、農林水産業など幅広い分野において、大きな打撃を受けているほか、道路交通を取り巻く環境においては、激甚化・頻発化する自然災害に伴う交通障害をはじめ、道路施設の老朽化、多発する交通事故など、様々な課題を抱えている。

今後は、ポストコロナを見据えた新たな未来に向けた取組を加速することが必要であり、そのためには、北海道の強みである「食」や「観光」に関連する地域（生産空間）が持つ潜在力が最大限発揮されるよう、平常時・災害時を問わない北海道を支える基盤の確立に向け、安定的な物流・人流の確保・活性化に資する広域道路ネットワークの早期形成や機能向上が必要不可欠である。加えて、積雪寒冷の本道においては、安定的な除排雪の体制確保など、冬期間の住民の安全・安心を図ることが必要である。

こうした中、地方財政は依然として厳しい状況にあることから、国と地方の適切な役割分担のもと、道路整備・管理に必要な予算を安定的かつ継続的に確保することが重要である。

よって、国においては、国土の根幹をなす高規格幹線道路から国民の日常生活に最も密着した市町村道に至る道路ネットワークの計画的・体系的整備の必要性や、ポストコロナを見据えた物流・観光をはじめとする経済回復に資する道路の重要性などを踏まえ、より一層の道路整備の推進や管理の充実・強化に向けて、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望する。

### 記

- 1 道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、道路関係予算の所要額を確保すること。
- 2 「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」を計画的に進めるために必要な予算・財源を確保すること。
- 3 新広域道路交通計画に基づき、高規格道路については、着手済み区間の早期開通、未着手区間の早期着手及び暫定2車線区間の4車線化といった機能強化を図ること。  
また、高規格道路と並行する国道とのダブルネットワークの構築などによるリダンダンシーの確保や道路の防災対策などによる耐災害性の強化を推進するほか、重要物流道路のさらなる指定を図ること。
- 4 国土強靱化の事業計画に基づく橋梁、トンネル等の老朽化対策を推進するため、点検・診断・補修などのメンテナンスサイクルを確立し、予防保全を含む戦略的な維持管理・更新事業を行うための技術的支援の充実を図ること。
- 5 冬期交通における安全性の確保、通学路などの交通安全対策、無電柱化の推進、安全で快適な自転車利用環境の創出、北海道観光の振興に向けた道路交通環境の整備など、地域の暮らしや経済活動を支える道路の整備や管理の充実を図ること。

- 6 泊発電所周辺の道路は、複合災害発生時における避難道路としての機能も有していることから、こうした道路の事業について、国の負担割合を引き上げるとともに、早急な整備と適切な管理を図るために必要な予算を別枠で確保すること。
- 7 災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び開発建設部の人員体制の維持・強化を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

(議決年月日)

北海道松前郡福島町議会議長 溝部 幸基

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣  
国土交通大臣、国土強靱化担当大臣

発委第5号

福 議 委 号  
令和3年9月13日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

提出者 総務教育常任委員会  
委員長 川村 明雄

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の  
充実を求める意見書の提出について

上記の議案を、別紙のとおり福島町議会会議条例第17条第3項の規定により  
提出します。



## コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の 充実を求める意見書

新型コロナウイルスの感染拡大は、変異株の猛威も加わり、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている。この中で、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災対策、デジタル化や脱炭素社会の実現とともに、財政需要の増嵩が見込まれる社会保障等への対応に迫られており、このためには、地方税財源の充実が不可欠である。

よって、国においては、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

### 記

- 1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、断じて行わないこと。また、生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた固定資産税等に係る特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 3 令和3年度税制改正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を、令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする。
- 4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。
- 5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

(議決年月日)

北海道松前郡福島町議会議長 溝部 幸基

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣  
経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣